

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第56号

H27. 10. 22

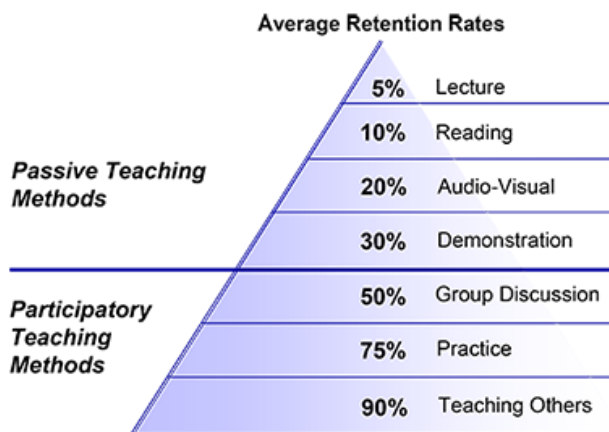
今こそ、メリハリをつけて

～平成27年度 後期のスタートにあたって～

後期の前半は、文化祭、合唱コンクールと学校行事が続きます。そんな中でも、地道に学習に取り組み、一人一人が学力を伸ばしてほしいと願い、始業式では学習の取り組みの話を中心にしました。各行事と学習、それぞれメリハリ（切り替え、けじめ）をつけて取り組む前芝中学生の、輝く姿やひたむきな姿を期待しています。

下の図は、後期始業式の話の基にした「ラーニングピラミッド」です。アメリカ国立訓練研究所が提唱している理論で、割合(%)は学習の定着率を表しています。一番上はLectureで、講義を受けた（先生の説明を聞いている）だけだと、記憶の定着率がわずか5%ということです。これにReading（読む）という活動が加わると10%になると言われています。始業式では、主に一番下のTeaching Others について、私の中学校時代の経験を交えて話しました。「学んだことを友達に説明することで、自分の力が伸びる」……前芝中の生徒の皆さんが、級友とかかわり合いながら、伸びていくよう、教え合ったり質問し合ったりする姿を楽しみにしています。

また、下から2段目のPracticeは和訳すると練習ですね。反復練習が学力を付けることも理解できます。生徒の皆さんは、家庭学習が大切だと言われる意味も分かることでしょう。



*Adapted from National Training Laboratories. Bethel, Maine

新たな前芝小中学校の誕生に向け 工事も着々と進んでいます

来年度の小中一貫校設立に向けて、地域の代表の方々と、小中職員での会議を重ね、準備を進めています。同時に工事も進み、学校の様子も変わってきています。お世話になった体育館やプール、校門への感謝の気持ちも大切にしていきたいものです。

《完成間近の屋根付き小中連絡通路》



《校門も解体され小中校舎が一望》

